

STAR

インジェクタアタッチメント

取扱説明書・部品表

製品コード K31207 ・ K31208
型 式 ASJ5000・ASJ5010

製品コード K31209 ・ K31210
型 式 ASJ7000・ASJ7010

部品供給型式 AJF0500-01

プレスローラアタッチメント


製品コード K31215
型 式 AJP1000

部品ご注文の際は、必ず部品供給型式をご連絡ください。

“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

スター農機株式会社

安全に関する警告について

本機には、印付きの警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行って下さい。


警告ラベルについて

 **危険**

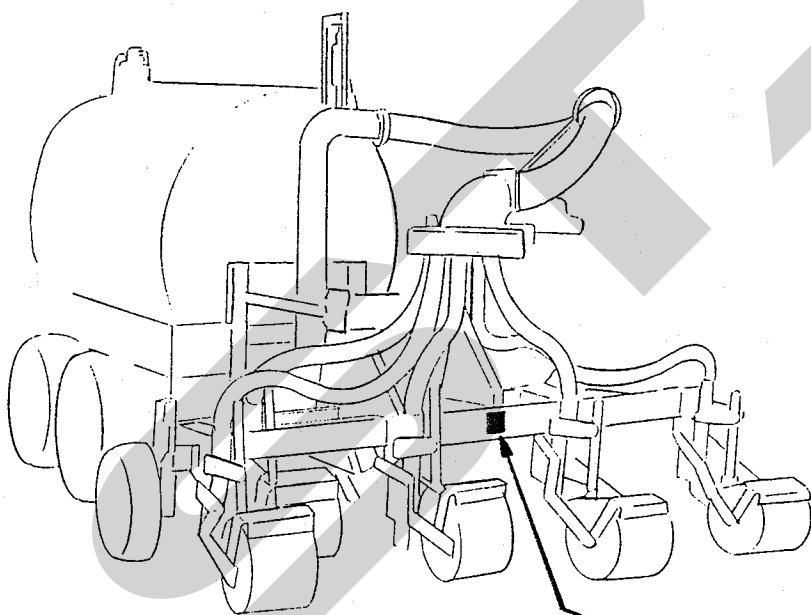
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。

 **警告**

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

 **注意**

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあることを示します。



 **警告**



インジェクタを昇降する時、人が近づくと下敷きになり、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないで下さい。

部品番号 106461

ラベルが損傷した時は

警告ラベルは、使用者および周囲の作業員などへ危険を知らせる大事なものです。

ラベルが損傷した時は、すみやかに貼り替えして下さい。

注文の際には、この図に示す **部品番号** をお知らせ下さい。

ご購入の皆様へ

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、正しい取扱方法と正しい調整点検について説明してあります。よくお読みいただき、日常の作業の安全に又この機械の末永いご使用のためにお役立てください。

安全作業のために、これだけは守りましょう。

本機は安全な作業を確保するため、安全カバーなどに十分な配慮がなされておりますが、ご使用にあたっては下記の事項及び本書の注意内容について、十分な注意をおはらいいただくようお願い申し上げます。

安全作業のお願い




1. 各部の点検・調整・給油・清掃などを行う時は、トラクタ（ティラー）のエンジンを完全に止めてから始めてください。
2. トラクタ（ティラー）から離れる時は、エンジンを止め、P T Oを完全に止めてから駐車ブレーキ（輪止め）をかけてください。
3. 作業内容にあった正しい服装と、保護具を着用してください。
4. 運転操作中、特に旋回・後退時には周囲に気をつけ、人を近づけないでください。
5. 作業の前後には各部を点検し、調整・給油・整備を十分に行ってください。
6. 取扱説明書に示す、正しい取扱方法によらない使い方をして、機械の損傷を招いたり、使用者が過失を起こしても、当社では責任を負いかねます。

部品のご注文について

1. 部品のご注文の際は、下記項目をご連絡ください。

- ① 機械名
- ② 部品供給型式（型式）
- ③ 部品番号
- ④ 部品名称
- ⑤ 個数

※部品供給型式は取説・部品表表紙及び本体に貼付のネームプレートに表示しています。

2. 部品名称欄に「付」と表示している部品は、該当見出番号の部品が付属されております。（例 2付、12,13付）

3. 使用型式により、部品番号や個数が異なる場合は、部品名称欄に注記していますのでご注意ください。

4. ボルト・コネジ・ナット類の部品番号末尾に記載されている英文字は以下のことを表します。

例 B Z 0 8 1 5 A (G)

↓ (メッキ仕上げ)

A ; ナット、Sワッシャ付

D ; ナット 2 個付

N ; ナット付

P ; ワッシャ付

W ; Sワッシャ付

(G ; メッキ仕上げ)

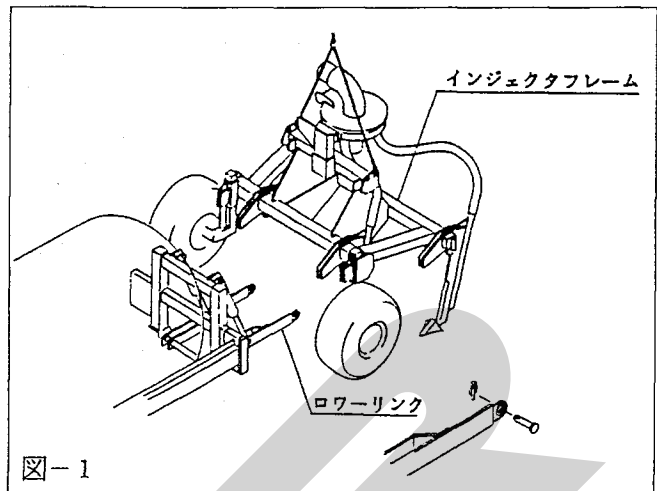
5. 個数欄の 、 の表示は次のことを意味します。

… シム等、組み込まれている個数が不明な部品

… Ass'y品に含まれる部品で、単品では供給しない部品

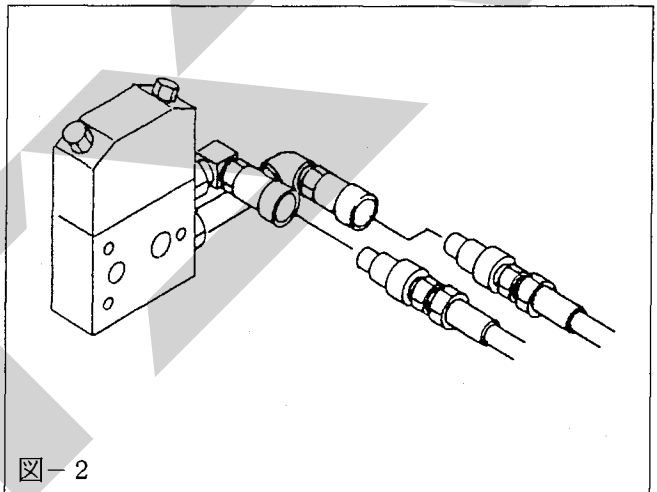
1. 組立要領

(1) インジェクタフレームをフロントローダ等で吊り上げ、バキュームカー本体のローリンクに取り付けて下さい。・・・(図-1)



(2) バキュームカー本体とインジェクタフレームにトップリンクを取り付け、デリバリホースを接続して下さい。・・・(図-3)

(3) ディストリビュータの油圧ホースを、バキュームカー側のカプラに接続してください。・・・(図-2)

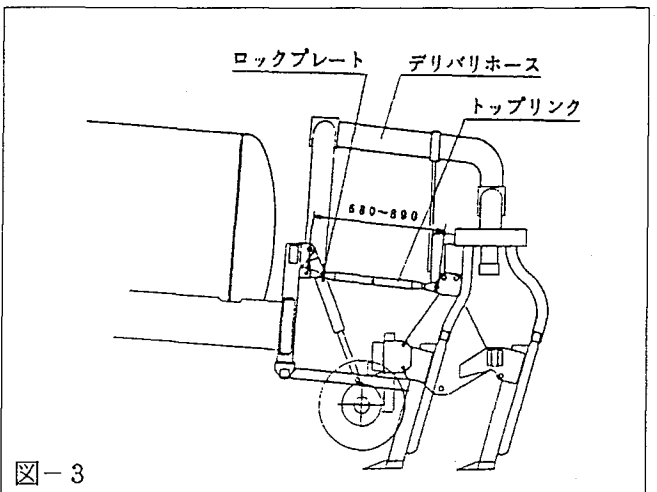


(4) バキュームカー本体とトラクタをマッチングした状態でインジェクタフレームが地面と水平になるようにトップリンクの長さを調整してください。

・トップリンクの使用範囲は680~890mmです。

マッチング姿勢が悪い場合はタンクとドロワーを取り付けている穴位置を変えてください。

調整後はロックプレートで確実にロックしてください。・・・(図-3)



(工場出荷時は865mmにセットしています。)

▲ 注意

トップリンクの長さを890mm以上に伸ばさないでください。

インジェクタフレームが脱落するおそれがあります。

(5) バキュームカーの車軸位置について

バキュームカーをインジェクタとして使用する場合はバキュームカーの車軸位置を後方にずらして使用してください。

2. 油 圧 操 作

本機はインジェクタ本体の昇降と注入バルブの開閉およびディストリビュータの回転に油圧機構を採用しています。

装着トラクタには復動の外部油圧取り出し口が必要です。

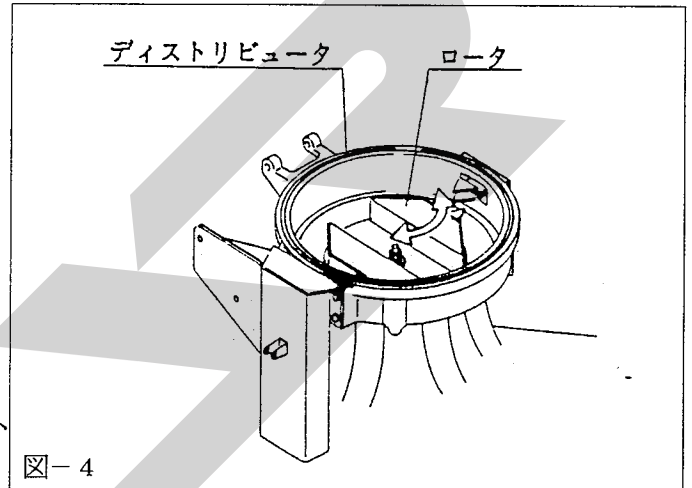
3. ディストリビュータ . . . (図-4)

ディストリビュータは尿やスラリー内のワラ等を、ナイフを付けたロータによって切断しながら各注入ホースへ均等に分配します。

また大量のワラ等で過負荷が生じた場合は、ロータの回転方向が自動的に切り替わり、詰まりを防止する自動逆転機構を採用しています。

但し、ロータで切断できない異物が混入した場合はロータが停止することがあります。

ロータが停止した場合は油圧回路を中立にして、異物を取り除いてから作業を再開してください。



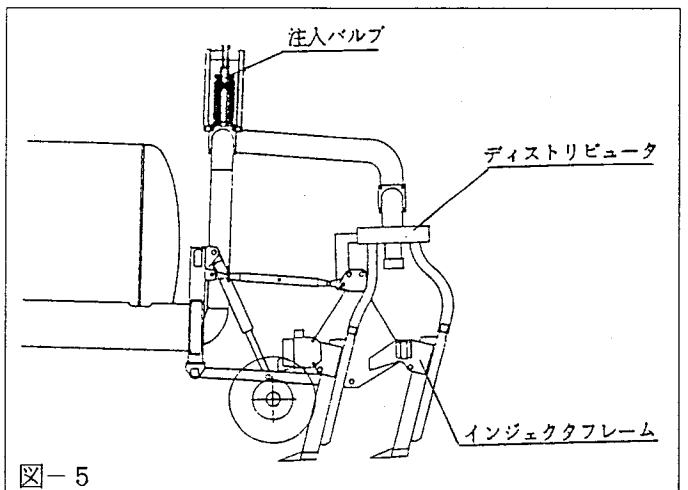
▲ 危険

ロータが回転中は絶対に手を入れないでください。

4. 作 業

I. 注入作業

- (1) PTOを「入」にしてタンクを加圧してください。
- (2) ゆっくり走行しながら油圧レバーを操作してインジェクタフレームを降下してください。
- (3) 規定の油圧力に達した段階で注入バルブが開き、ディストリビュータのロータが回転し、注入を開始します。油圧レバーは操作したままで作業してください。 . . . (図-5)



II. 作業終了

- (1) 作業終了位置の10m程度手前で油圧レバーを逆側に操作し、注入バルブを閉じてください。
- (2) 注入バルブを閉じ、油圧レバーを中立の状態ではばらく走行してから再度、油圧レバーを操作してインジェクタフレームを上昇してください。ディストリビュータ内に残った尿やスラリーを表面に流出することなく作業できます。

取扱上の注意

シャンクを土中に貫入したままの旋回、後退は機械の損傷原因となります
必ずインジェクタをリフトして行ってください。

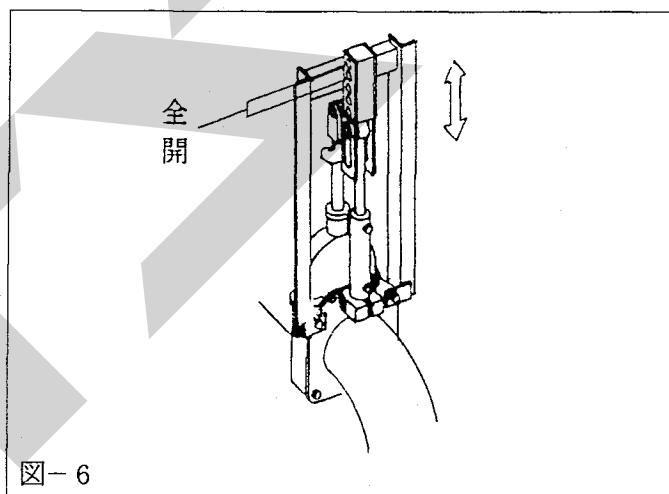
5. 注 入 量

- (1) 本機使用の加圧力は 0.7 kg/cm^2 にセットしています。
(バキュームカーの取扱説明書を参照)

(2) 注入量が多く、表面に流出する場合

- ① トラクタのPTO回転数を下げる。
- ② トラクタの車速を上げる。
- ③ バルブの開度調整を行う。・・・(図-6)

(工場出荷時は全開の状態にセットしています。)

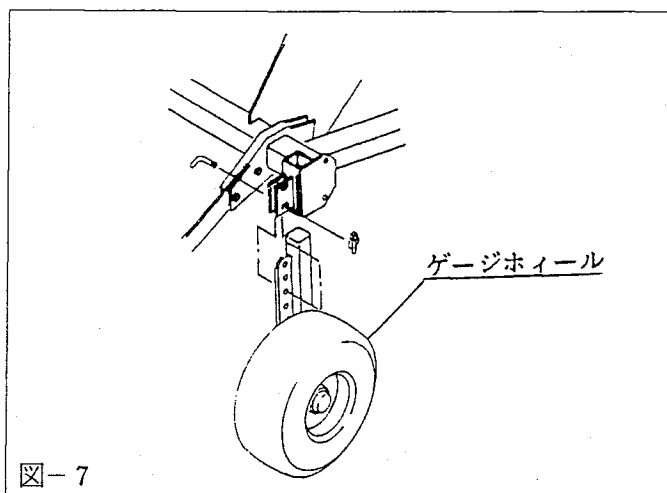


7. 各 部 の 調 整

(1) 注入深さ

- ① 注入深さはゲージホイールを上下することにより調整できます。・・・(図-7)
標準深さは120~150mmです。

(工場出荷時は150mmでセットしています。)



- ② トラクタのタイヤ跡により注入深さが浅くなる場合はタイヤ跡に掛かる部分のシャックを下げてください。・・・(図-8)

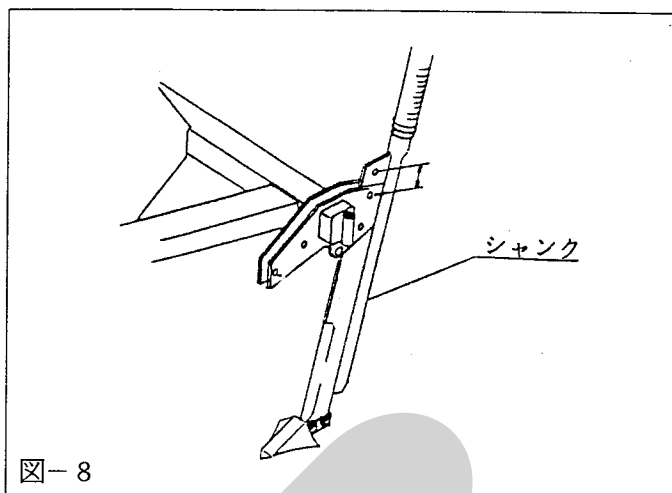


図-8

(3) 貫入量

- ① 昇降シリンダの圧力設定を変えることができます。固い圃場の場合は減圧弁を操作して圧力を20～70 kg/cm²の範囲で調整してください。・・・(図-9)

(工場出荷時は30 kg/cm²でセットしています。)

重要 圧力は70 kg/cm²以上には上げないでください。

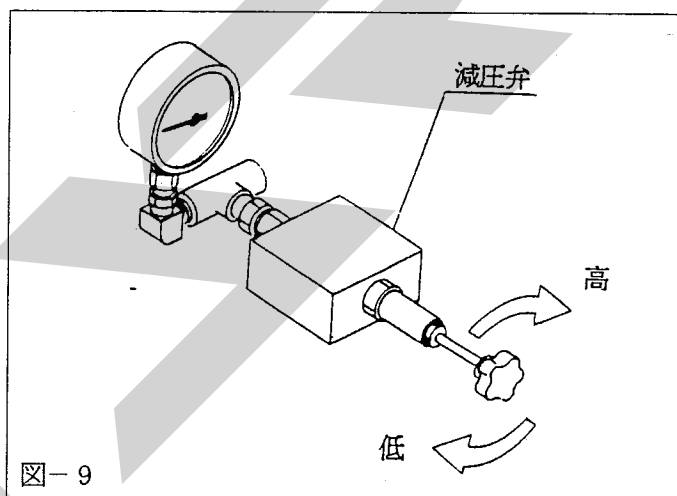


図-9

7. プレスローラアタッチメント (オプション)

採草地での使用の際はプレスローラアタッチメントが必要になります。・・・(図-10)

- (1) コールタは草地のマットを切断し、まくれを防止します。
- (2) プレスローラは注入後の切り口をふさぎ、盛り上がりを押さえ後作業を容易にします。
鎮圧効果はプレスローラ後部のスプリングで調整してください。

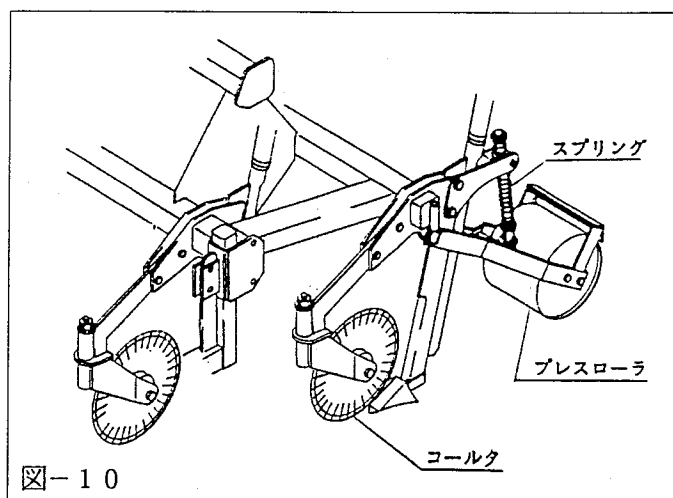


図-10

前記以外の取扱については、バキュームカーの取扱説明書および部品表を参照してください。

8. 点検・給油

作業前に次の点検、給油をしてください。

これは故障の防止、耐用年数を延ばすためにも常におこなってください。

(1) 作業時毎に各部のボルト・ナット類の締付け点検を行ってください。

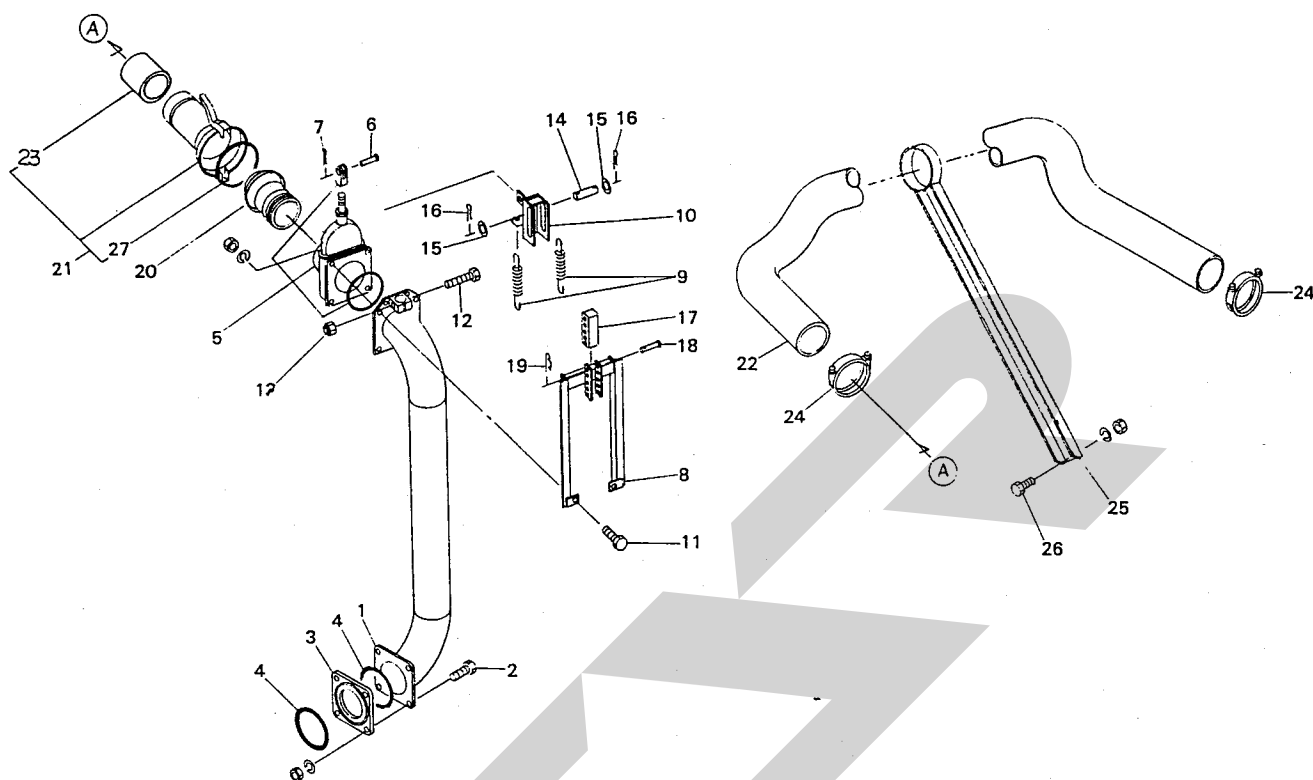
(2) 給油

No	給油箇所の名称	給油箇所	オイルの種類	給油間隔	備考
1	タイヤハブ	2	グリース (リチウム系)	使用ごと	プレスローラータッチメント (1趟り)
2	コールトボス	1			
3	コールトハブ	1			

(3) 作業終了後は各部を入念に清掃し（特にディストリビュータ内）、滑動部には必ず油を塗っておいてください。

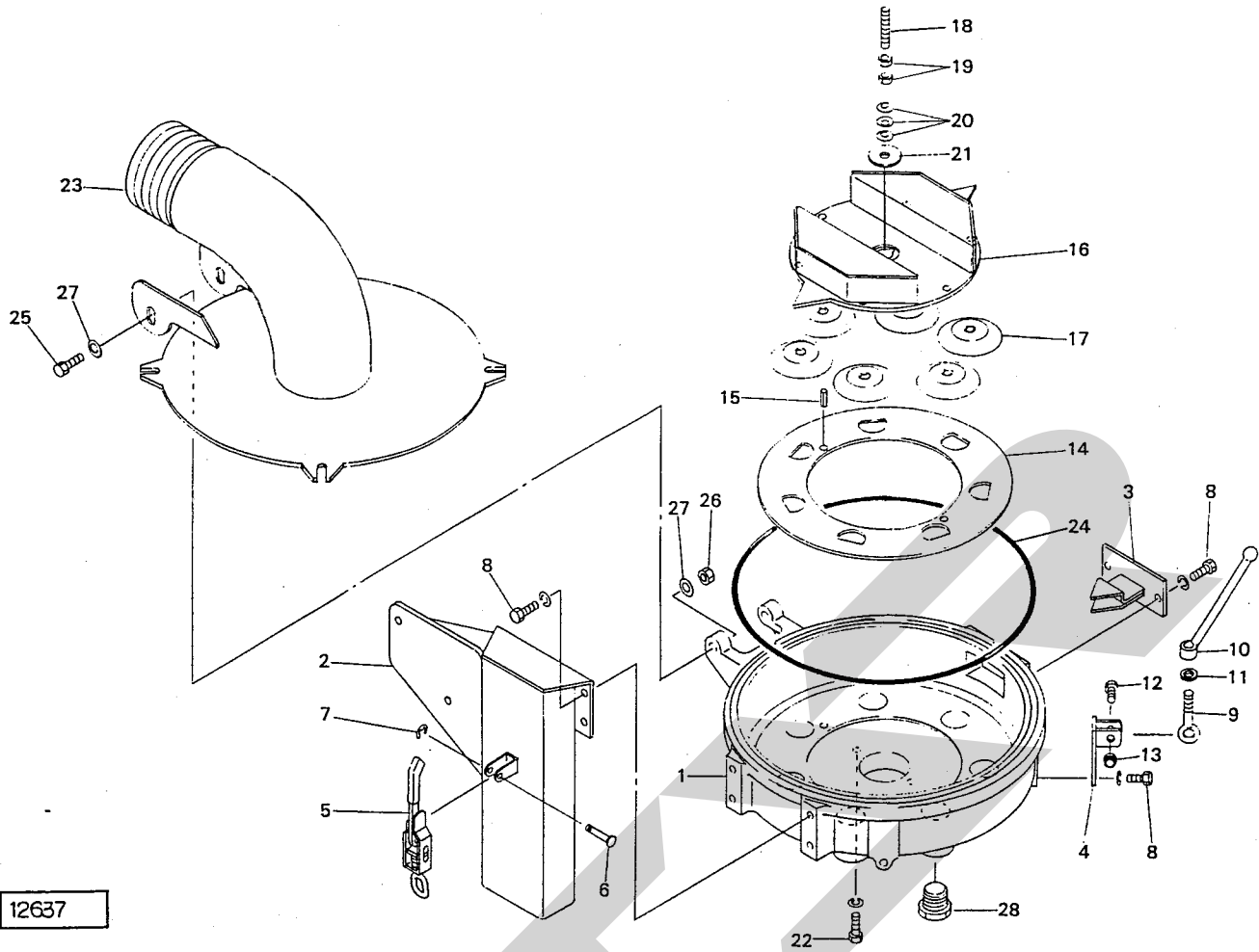
(4) 部品の欠損、異状の有無を調べ、必要に応じて部品交換を行ってください。

(5) 格納時はシートでおおい、風、雨、雪に当たらない場所に保管してください。



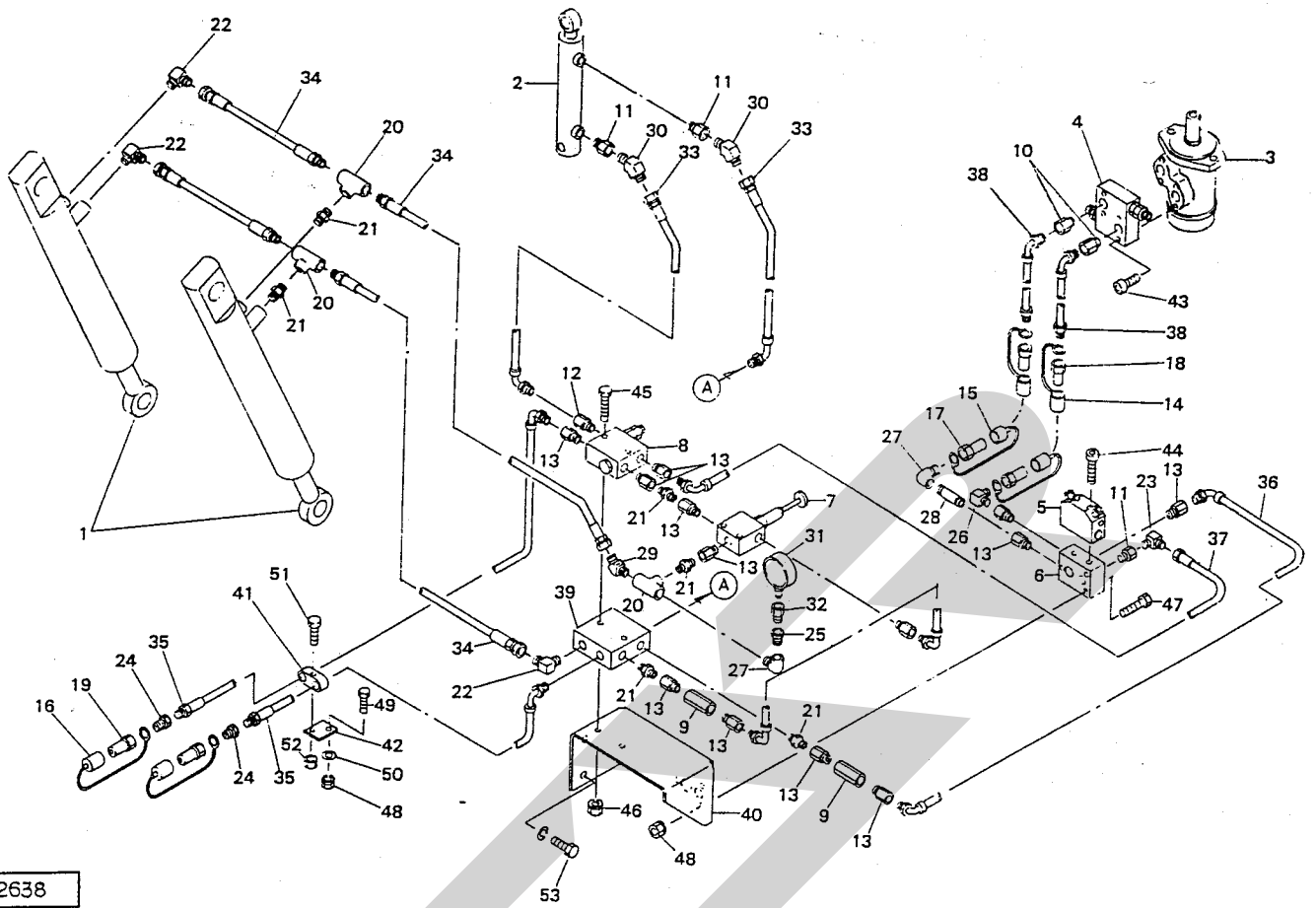
12636

見出番	部品番号	部品名称	個数	見出番	部品番号	部品名称	個数
1	105856	パイプ	1	27	75843	Oリング; 5"	1
2	BZ1245AG	ボルト; 12×45 (8.8)	4				
3	105837	プレート	1				
4	ORG160	Oリング; G-160	2				
5	75833	バルブ; 5" Oリング・フォークエンド付	1				
6	00055	ピン; B10×35	1				
7	PC0320G	ワリピン; 3.2×16	1				
8	105862	ストッパ	1				
9	82030	スプリング	2				
10	105893	ブラケット	1				
11	BZ1240AG	ボルト; M12×40 (8.8)	4				
12	BZ1680G	ボルト; M16×80 (8.8)	1				
13	NN16G	ナイロンナット; M16	1				
14	106239	ピン	1				
15	WRA16G	ワッシャ; M16	2				
16	PC0425G	ワリピン; 4×25	2				
17	92213	バー	1				
18	00067	ピン; B12×60	2				
19	00086	ベータピン; 12×2	2				
20	75844	カップリング; 5"	1				
21	75842	アダプタ; 5" ㊦23, 27付	1				
22	106042	デリバリホース; 5"	1				
23	76444	ゴムリング	1				
24	106240	パワーロックバンド; 125	2				
25	106125	ホースウケ	1				
26	BZ1230AG	ボルト; M12×30 (8.8)	2				

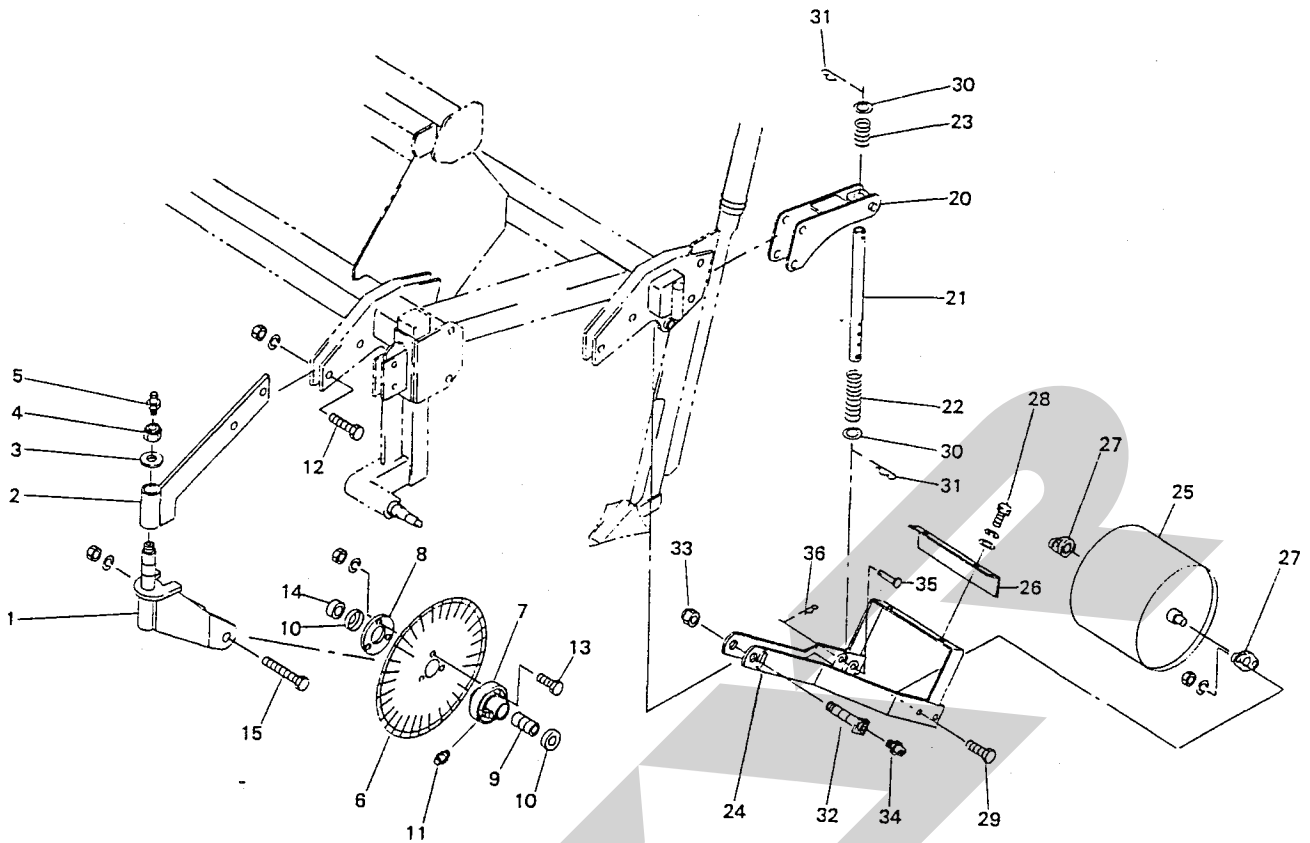


12637

見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	106301	ケーシング	1	27	WRA12G	ワッシャ; M12	4
2	106302	ステー	1	28	106376	ロックプラグ; PT1-1/4	2
3	106309	ブレード	1				
4	106318	ブラケット	4				
5	102934	サイドボードフック	1				
6	102317	ピン; 8×20	1				
7	DE06	スナップリング; E6	1				
8	BZ1025WG	ボルト; M10×25(8.8)	10				
9	24049	アイボルト	4				
10	74738	ハンドル	4				
11	65482	ワッシャ; 13×6	4				
12	BZ1040G	ボルト; 10×40(8.8)	4				
13	NN10G	ナイロンナット; M10	4				
14	106327	アンダーシェア	1				
15	PS10020	スプリングピン; 10×20	2				
16	106320	ディスク	1				
17	106328	ナイフ	6				
18	106664	スタッドボルト; M8×65	1				
19	NZ08G	ナット; M8	2				
20	WC1L08G	サラバネザガネ; M8(1種軽荷重用)	3				
21	59313	ザガネ	1				
22	BZ1245WG	ボルト; M12×45(8.8)	2				
23	106313	キャップ	1				
24	106329	Oリング; P-415	1				
25	BZ1250G	ボルト; 12×50(8.8)	2				
26	NN12G	ナイロンナット; M12	2				



品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数
1	93167	シリンダ	2	27	KLF30	メスオスエルボ ; PT3/8	2
2	105170	シリンダ	1	28	96538	ロングニップル ; PT3/8×55L	1
3	106662	ユアツモータ ; OMR160	1	29	YLH30	オス45° エルボ ; PT3/8×PF3/8	1
4	106896	リリーフバルブ	1	30	YLH20	オス45° エルボ ; PT1/4×PF1/4	2
5	106897	オートマチックイレクションバルブ	1	31	106938	アツリョクケイ	1
6	106898	パッキングプレート	1	32	106939	ゲージアダプタ ; PT1/4×PF1/4	1
7	106899	レデュースバルブ	1	33	106940	ユアツホース ; 1/4×1250	2
8	105201	シーケンスバルブ ; 3/8	1	34	82996	ユアツホース ; 3/8×630	4
9	106408	チェックバルブ ; 3/8	2	35	106941	ユアツホース ; 3/8×6300	2
10	106900	ブッシング ; PF1/2×PT3/8	3	36	106942	ユアツホース ; 3/8×400	2
11	100970	ブッシング ; PF1/4×PT1/4	1	37	106943	ユアツホース ; 3/8×400	2
12	102551	ブッシング ; PF3/8×PT1/4	3	38	106944	ユアツホース ; 3/8×1600	2
13	105166	ブッシング ; PF3/8×PT3/8	13	39	106936	ブロック	1
14	00776	カプラキャップ ; 3/8	2	40	106937	ブラケット	1
15	00777	カプラプラグ ; 3/8	2	41	106948	クランプ ; 15×15	2
16	00778	カプラキャップ ; 1/2	2	42	106949	プレート	2
17	CLF30F	カプラ・メス ; PT3/8	2	43	BH0835G	ロッククアナボルト ; M8×35	4
18	CLF30M	カプラ・オス ; PT3/8	2	44	BH0560G	ロッククアナボルト ; M5×60	4
19	CLF40M	カプラ・オス ; PT1/2	2	45	BZ0680G	ボルト ; M6×80 (8.8)	2
20	KT30	ティー ; PT3/8	3	46	NP06G	スプリングナット ; M6	2
21	KN30	ニップル ; PT3/8	6	47	BZ0870G	ボルト ; M8×70 (8.8)	3
22	YL30	オス90° エルボ ; PT3/8×PF3/8	3	48	NP08G	スプリングナット ; M8	5
23	YL2030	オス90° エルボ ; PT1/4×PF3/8	1	49	BZ0825G	ボルト ; M8×25 (8.8)	2
24	KB4030	ブッシング ; PT1/2×PT3/8	2	50	44097	ワッシャ ; 8	2
25	KB3020	ブッシング ; PT3/8×PT1/4	1	51	BZ0640G	ボルト ; M6×40 (8.8)	2
26	KLA30	オス90° エルボ ; PT3/8	1	52	NN06G	ナイロンナット ; M6	2



12640

見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	105848	コールタブラケット	1	28	BZ1020PWG	ボルト ; M10×20(8.8)	2
2	105829	ブラケット	1	29	BZ0835AG	ボルト ; M8×35(8.8)	4
3	41020	ロータジクオサエザガネ	1	30	76487	プレート	2
4	NN20G	ナイロンナット ; M20	1	31	32910	ベータピン ; 19×5	2
5	ONAS1	グリースニップル ; A-PT1/8	1	32	105832	ピン	1
6	105838	ローリングコルタ ; 16" (波形)	1	33	NN20G	ナイロンナット ; M20	1
7	92248	コルタハブ	1	34	ONBS1	グリースニップル ; B-PT1/8	1
8	92249	コルタザガネ	1	35	00006	ピン ; B12×55	1
9	92250	コルタブッシュ	1	36	00008	ベータピン ; 12×2	1
10	92251	コルタキャップ	1				
11	ONAS1	グリースニップル ; A-PT1/8	1				
12	BZ1260AG	ボルト ; M12×60(8.8)	2				
13	BZ1040AG	ボルト ; M10×40(8.8)	3				
14	92202	カラー ; 20.5×16	1				
15	BZ20140AG	ボルト ; M20×140(8.8)	1				
20	106013	ブラケット	1				
21	76310	パイプ	1				
22	76311	スプリング	1				
23	34117	スプリング	1				
24	105842	フレーム	1				
25	76313	プレスホイール	1				
26	78877	スクレーパ	1				
27	JCSFB204LLU	ベアリングユニット ; CSFB204LLU	2				

SFAA

調整

S-950525A

本社	066	千歳市上長都1061番地2	TEL 0123-26-1123 FAX 0123-26-2412
小山事業所	307-02	栃木県小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1400 FAX 0285-49-1410
千歳センター	066	千歳市上長都1061番地2	TEL 0123-26-1126 FAX 0123-23-0517
小山センター	307-02	栃木県小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1430 FAX 0285-49-1440
札幌営業所	066	千歳市上長都1061番地2	TEL 0123-22-5131 FAX 0123-26-2035
旭川営業所	070	旭川市神楽4条9丁目3番31号	TEL 0166-61-6131 FAX 0166-62-8985
豊富出張所	098-41	天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地	TEL 0162-82-1932 FAX 0162-82-1696
帯広営業所	080-24	帯広市西22条北1丁目12番地	TEL 0155-37-3080 FAX 0155-37-5187
北見出張所	090	北見市小泉302	TEL 0157-24-3880 FAX 0157-61-1344
中標津営業所	086-11	標津郡中標津町北町2丁目16番2	TEL 01537-2-2624 FAX 01537-3-2540
盛岡営業所	020-01	岩手県盛岡市みたけ2丁目4番7号	TEL 0196-41-4811 FAX 0196-41-5529
仙台営業所	985	宮城県多賀城市町前2丁目87番地	TEL 022-367-4573 FAX 022-367-4846
関東営業所	307-02	栃木県小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1500 FAX 0285-49-1560
名古屋営業所	480-01	愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191	TEL 0587-93-6888 FAX 0587-93-5416
松本出張所	399	長野県松本市芳野14番10号	TEL 0263-27-0897 FAX 0263-27-1449
岡山営業所	700	岡山県岡山市下中野704-103	TEL 086-243-1147 FAX 086-243-1269
熊本営業所	862	熊本県熊本市長嶺町2255-429	TEL 096-381-7222 FAX 096-384-3525
南九州営業所	885	宮崎県都城市都北町3537-1	TEL 0986-38-1045 FAX 0986-38-4644